

【A】プロジェクトタイトル：エコ×エネ・フェス

Why：たくさんの方に環境について知ってもらいたい。いろいろなコンテンツでたくさんの方に来てもらい気づきの場に
してもらいたい。
どうしてやろうと思ったか？

What：エコ×エネ・フェス

取組の概要をざっくり1文で

Who：（株）セブン・イレブン・ジャパン／生活協同組合コープこうべ／大阪ガス（株）／神戸女学院大学／
（株）エイチ・ツー・オー商業開発／三井住友海上火災保険（株）／宝塚市
運営に関わるメンバー

to Whom：宝塚市内外近辺の方

対象はどんな人？できる限り具体的に

When：2024年 秋

実施時期・実施期間は？

Where：文化芸術センター／文化創造館
活動場所は？

How much：収入と支出、その項目をざっくりと

How：多様な切り口※他の企業さんにもお声かけ
・エネルギー（大ガス）・地産地消（コープ）・食育（大ガス、女学院、
セブン）・脱プラ・生物多様性（女学院）・森林（H2OSC）・文化芸
術・里山・清掃
特に力を入れたいポイント

収入

収入

エコ×エネ・フェスの開催

多くの人に、環境について知ってもらいたい。

令和5年10月31日 第4回宝塚大会議（中間報告）【A班】

A班 メンバー (順不同)

- ★ (株) セブン・イレブン・ジャパン
- ★ 生活協同組合コープこうべ
- ★ 大阪ガス (株)
- ★ 神戸女学院大学
- ★ (株) エイチ・ツー・オー商業開発
- ★ 三井住友海上火災保険 (株)
- ★ 宝塚市

コンセプト

多くの人に、環境について知ってもらうために、
いろいろなコンテンツを用意し、これまで環境に
関心があまりなかった人にもご参加いただき、
気づきの場にしてもらう。



開催時期

令和6年11月下旬～12月上旬の土曜日

市では、環境フォーラムを毎年12月第1土曜午後を開催しており、これをベースに充実を図る形で実施できるのではないかと。



対象

宝塚市民を中心に、近隣市町の方（200～300人以上の参加を狙う）

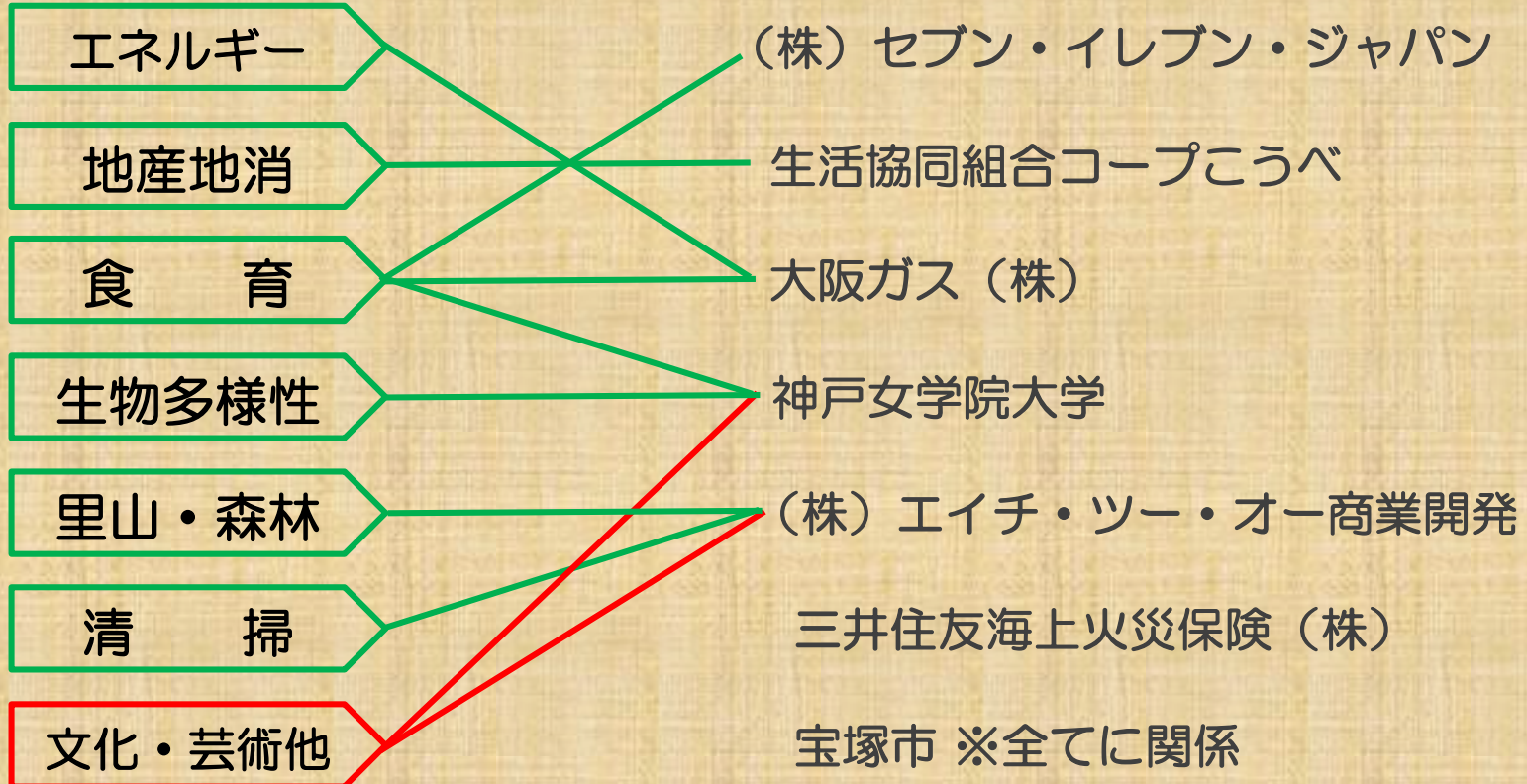
子どもから高齢者まで全世代。特に小学生の子と親

場所

- ★ 宝塚市立文化創造館
 - 1階 講堂／講演、発表
 - 3階 2室
- ★ 花のみち・さくら橋公園
- ★ 宝塚市文化芸術センター前広場



切口関係図



(株) セブン・イレブン・ジャパン 【地産地消】

生活協同組合コープこうべ 【地産地消】

30年の歴史があるフードプランを持って
いる。生産者の賃金や地産地消、フードロス
を大切にすることに加えてSDGsの観点も強
化している。そのような取組の紹介と兵庫産
の野菜の販売などができる。

大阪ガス（株） 【エネルギー】 【食育】

他のイベントでは、環境クイズラリーを
実施した。プレゼントも差し上げるもので、好
評だった。室内、屋外ならテントを使えば実
施できる。

神戸女学院大学 【食育】 【生物多様性】 【文化芸術祭他】

7月に芦屋市でのイベントで食育関係の
ブース出展をしたら、好評であった。演奏も
できるし、運営スタッフとしても参加できる。

(株) エイチ・ツー・オー商業開発 【里山・森林】 【清掃】 【文化・芸術他】

キッチンカーの出店や、国産ひのきを使ったスツール（小さい椅子）づくりをする。

ワークショップを伴う清掃もできる。川の清掃に関する大学教授とのつながりもある。余興としてプロレスの興行の実績もある。

宝塚市

環境フォーラムを毎年12月第1週土曜に開催しており、フォーラムでは、環境ポスターの表彰や基調講演、学校や環境団体による発表などを行っている。

三井住友海上火災保険（株） 【情報発信など】

プログラム

★ ブース出展、催し

宝塚文化創造館の3階の2室で体験、参加型の出展を、A班はもちろん、他班の事業者の皆さんからの募ると沢山出るのではないかと。市内の環境団体や市関係部署の出展も期待できる。

屋外では、申込制でなく、多くの人を楽しめるイベントがあればよい。その場合、テーマが環境関連でなくても、何か1点、環境視点を取り入れればよいと思う。



★ 公園等での出店

屋台やキッチンカーなど食べ物関係の出店はあった方がよい。スーパーボールすくいなど、子どもが楽しめるものもよい。

★ セレモニー、講演

環境フォーラムでは、例年、午後で開催している。宝塚文化創造館の1階講堂で実施可能と考える。フォーラムでは、環境ポスターの表彰や基調講演、学校や環境団体による発表などを行う。



収入・支出

ブース出展では材料費等の一定の参加料を徴収する。参加料を取らないイベントは、機材、人件費等がかかるが、収入がなく課題である。屋台やキッチンカーは売上が収入である。会場使用料と環境フォーラム基調講演等の費用については、市で負担できる。